



2020年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社 タウンニュース社

上場取引所 東

コード番号 2481 URL <https://www.townnews.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 宇山 知成

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理部部長 (氏名) 長島 淳一

TEL 045-913-4111

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の業績(2019年7月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	1,454	1.2	94	106.3	113	58.2	78	60.0
2019年6月期第2四半期	1,437	4.1	45	66.5	71	57.4	48	48.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	14.15	
2019年6月期第2四半期	8.84	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第2四半期	3,974	3,518	88.5
2019年6月期	3,998	3,495	87.4

(参考)自己資本 2020年6月期第2四半期 3,518百万円 2019年6月期 3,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		0.00		12.00	12.00
2020年6月期		0.00			
2020年6月期(予想)				12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,240	3.8	350	8.4	371	6.1	241	2.3	43.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期2Q	5,575,320 株	2019年6月期	5,575,320 株
期末自己株式数	2020年6月期2Q	54,687 株	2019年6月期	54,687 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期2Q	5,520,633 株	2019年6月期2Q	5,520,633 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、比較的堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善傾向が続くなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

その一方で、米中貿易摩擦問題や中東情勢の緊迫など、不確実性が高まっており、景気の先行きに関しては依然として不透明な状況となっております。

当社が属するフリーペーパー市場は、WebやSNS等の広告媒体の多様化が進んでおり、顧客獲得や価格競争など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社は紙面発行では、引き続き身近な地域に密着したニュースやイベント情報等を豊富に提供するというベーシックな取り組みに注力し、「超地域密着」主義を展開してきました。

営業面では、地域事業者との対面機会を増やす動きを推進強化するとともに、編集室の枠を越えた合同企画や全社横断的な特集を組むなど企画提案型の営業活動を進めてまいりました。加えて、紙面以外の地域の広告需要の取り組みをさらに強化し、自治体等の企画競争型コンペへの積極的な参加や商業施設イベントの企画運営及びプロモーションの一括受注、企業諸団体の周年記念誌や自費出版物の受注、「こどもタウンニュース」の発刊などの成果を収めてきました。Web関連事業では、地域イベントサイト「RareA(レアリア)」と連携させた取組なども積極的に推進したほか、「メール版タウンニュース」の登録読者数拡充などを通じ、より多くの層へ情報発信できるよう努めてまいりました。

これらの施策の結果、紙面売上は広域エリア出稿の手控え傾向などが続き減少したものの、Web関連売上と掲載外売上は確実に伸びてきており紙面売上の落ち込み分をカバーすることができました。その結果、タウンニュース全体の売上高は前年同期実績を上回る結果となりました。

利益につきましては、印刷用紙の値上がりがあったものの、制作部門の効率化などによる売上原価の削減を図ったことに加え、販売費及び一般管理費の節減努力等により営業利益、経常利益、当期純利益ともに、前年同期実績を上回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,454百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益94百万円(前年同期比106.3%増)、経常利益113百万円(前年同期比58.2%増)、四半期純利益78百万円(前年同期比60.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ23百万円減少し、3,974百万円となりました。これは主に、仕掛品が14百万円、その他流動資産が16百万円、無形固定資産が14百万円、投資有価証券が165百万円増加しましたが、現金及び預金が195百万円、受取手形及び売掛金が23百万円、建物が10百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ46百万円減少し、455百万円となりました。これは主に、未払法人税等が38百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ23百万円増加し、3,518百万円となりました。これは主に、利益剰余金が11百万円、その他有価証券等評価差額金が11百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ255百万円減少し、472百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、38百万円(前年同期比44百万円減)となりました。これは主に、税引前四半期純利益(113百万円)、減価償却費(17百万円)、売上債権の減少額(23百万円)等の増加要因が、たな卸資産の増加(14百万円)、法人税等の支払額(69百万円)等の減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で支出した資金は、227百万円(前年同期比200百万円増)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出(166百万円)、無形固定資産の取得による支出(18百万円)、投資有価証券の取得による支出(149百万円)、等の支出が、定期預金の払戻による収入(100百万円)等の収入を上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、66百万円(前年同期とほぼ同額)となりました。これは主に、配当金の支払額であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年8月9日の「2019年6月期決算短信[日本基準](非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,597,053	1,401,785
受取手形及び売掛金	236,325	212,425
有価証券	100,000	100,000
仕掛品	3,457	17,671
その他	26,396	43,327
貸倒引当金	△1,423	△1,274
流動資産合計	1,961,809	1,773,935
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	536,135	525,282
土地	381,747	381,747
その他(純額)	29,300	27,747
有形固定資産合計	947,182	934,777
無形固定資産		
投資その他の資産	24,538	39,274
投資有価証券	370,884	536,548
投資不動産(純額)	287,774	284,789
その他	409,681	408,775
貸倒引当金	△3,365	△3,228
投資その他の資産合計	1,064,974	1,226,884
固定資産合計	2,036,695	2,200,936
資産合計	3,998,505	3,974,871
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,661	55,900
未払法人税等	81,724	43,683
賞与引当金	22,296	21,657
その他	225,286	222,755
流動負債合計	385,969	343,996
固定負債		
退職給付引当金	92,897	88,193
その他	23,780	23,780
固定負債合計	116,677	111,973
負債合計	502,647	455,969

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,375	501,375
資本剰余金	481,670	481,670
利益剰余金	2,562,961	2,574,842
自己株式	△14,450	△14,450
株主資本合計	3,531,558	3,543,439
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△35,700	△24,537
評価・換算差額等合計	△35,700	△24,537
純資産合計	3,495,858	3,518,901
負債純資産合計	3,998,505	3,974,871

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年7月1日 至2018年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)
売上高	1,437,540	1,454,632
売上原価	547,528	539,697
売上総利益	890,011	914,935
販売費及び一般管理費	844,379	820,816
営業利益	45,632	94,118
営業外収益		
受取利息	3,817	585
有価証券売却益	6,510	—
投資有価証券売却益	1,705	—
不動産賃貸料	10,890	10,890
受取配当金	2,499	6,360
その他	3,698	4,339
営業外収益合計	29,120	22,175
営業外費用		
不動産賃貸費用	3,037	2,984
支払手数料	69	—
営業外費用合計	3,106	2,984
経常利益	71,646	113,309
特別利益		
固定資産売却益	—	37
特別利益合計	—	37
税引前四半期純利益	71,646	113,346
法人税、住民税及び事業税	26,726	33,077
法人税等調整額	△3,899	2,141
法人税等合計	22,826	35,218
四半期純利益	48,819	78,128

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年7月1日 至2018年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	71,646	113,346
減価償却費	19,228	17,908
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△446	△286
賞与引当金の増減額(△は減少)	△686	△639
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,235	△4,704
受取利息及び受取配当金	△6,316	△6,946
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△37
不動産賃貸料	△8,000	△8,000
不動産賃貸費用	3,037	2,984
有価証券売却損益(△は益)	△6,510	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,705	-
売上債権の増減額(△は増加)	38,106	23,900
たな卸資産の増減額(△は増加)	△17,601	△14,214
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,175	△760
その他	11,113	△21,707
小計	104,925	100,843
利息及び配当金の受取額	6,448	7,012
法人税等の支払額	△28,151	△69,428
営業活動によるキャッシュ・フロー	83,222	38,427
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△114,030	△166,036
定期預金の払戻による収入	346,025	100,000
有形固定資産の取得による支出	△20,830	△945
有形固定資産の売却による収入	-	37
無形固定資産の取得による支出	△1,500	△18,412
投資有価証券の取得による支出	△152,500	△149,583
有価証券の取得による支出	△100,000	-
投資有価証券の売却による収入	9,720	-
投資不動産の賃貸による収入	8,000	8,000
その他	△1,804	△544
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,920	△227,484
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△66,247	△66,247
財務活動によるキャッシュ・フロー	△66,248	△66,247
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,945	△255,304
現金及び現金同等物の期首残高	661,050	727,827
現金及び現金同等物の四半期末残高	651,105	472,523

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。